

誰一人取り残さない

【重点】学びの苦手な子供に寄り添う取組を

【授業改善ステップワン】

いきいきと学ぶ やつしろの子供

学力向上	自己肯定感の向上
------	----------

(不登校の未然防止)

できた！ 楽しい！
分かった！ がんばった！

【期待される子供の姿】

- それぞれの子供が学習課題に対して、集中して、じっくり取り組んでいる姿
- 対話をとおして考えを交流したり、練り上げたりして、学びを深める姿

【共通実践事項】

子供が主体となって活躍する場面の設定

【教師のすべきこと】

◎適切な課題の設定

- 子供がやってみたいと思う課題の設定
- 単元のゴールの姿を見通した課題の設定

◎子供の活動時間の保障

- 簡潔・明瞭な指示と説明
- ※教師がしゃべり過ぎない

※子供一人一人の状況を把握し、適切な支援を徹底する

【八代市の子供の実態】

- ・自己肯定感があまり高くない
- ・各教科の勉強があまり好きではない
- ・自分で考えて取り組むのが苦手
- ・授業の内容がよく分かっていない
- ・自分の意見を分かりやすく伝えることに自信がない
- ・家庭学習に課題が見られる

八代市教育委員会

ICTの活用

- 1人1台端末の積極的かつ効果的な活用

家庭学習習慣の定着

- 子供一人一人の状況把握と学びの見取り

学級の規範意識の向上

- やつしろスピリッツの共通実践
- 安心と信頼にあふれ、高め合う学級づくり